

手差しトレイへのセット

セットした用紙の上面が印字面になります。



注記

用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。紙詰まりや故障の原因になります。

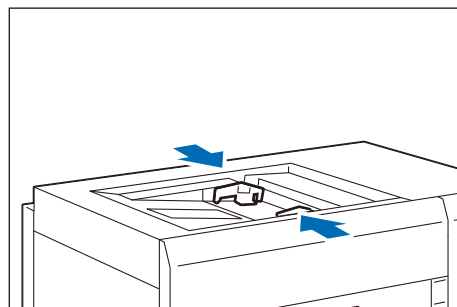


補足

- 用紙に対して、用紙ガイドのセット幅が狭すぎたり、ゆるかったりすると紙詰まりの原因となります。
- コート紙は、1 枚だけセットできます。
複数枚セットしたときの画質と用紙走行性を保証していません。

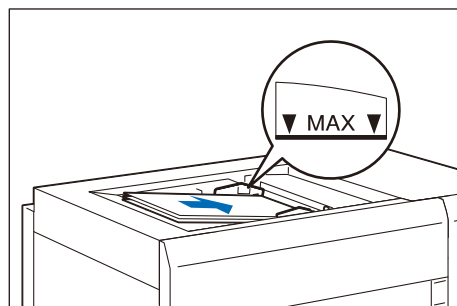
スライドタイプ

1. 用紙ガイドを調整し、セットする用紙のサイズに合わせます。



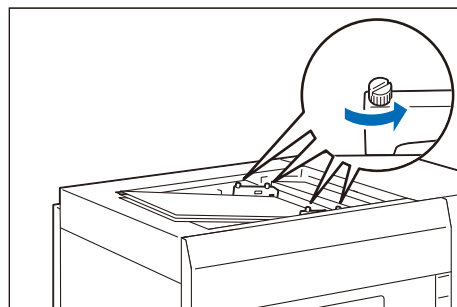
2. 用紙をさばき、印字面を上にして、用紙を用紙ガイドに沿って軽く奥に突き当たるまで差し込みます。

3. 非定形サイズの用紙をセットした場合は、用紙サイズに合うように、用紙ガイドを微調整します。

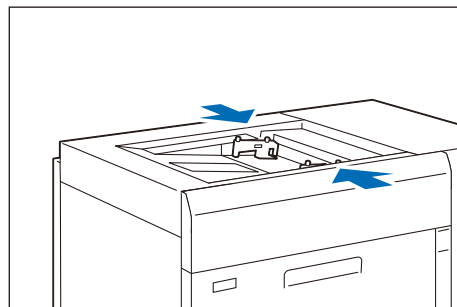


フレキシブルタイプ（長尺用）

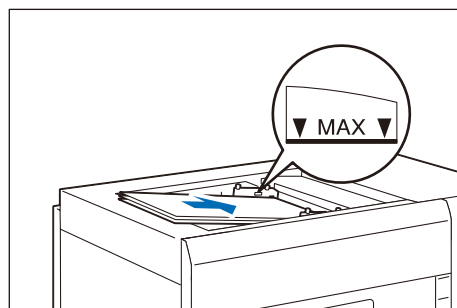
1. 用紙ガイドのネジ（4 か所）をゆるめます。



2. 用紙ガイドの中央部を持ち、セットする用紙のサイズに合わせます。



3. 用紙をさばき、印字面を上にして、用紙を用紙ガイドに沿って軽く奥に突き当たるまで差し込みます。
4. 用紙ガイドのネジ（4 か所）を固定します。



特殊用紙のセット

穴あき紙

用紙の向き：正面に向かって、穴が右側

インデックス紙

用紙の向き：正面に向かって、タブが左側

はがき

用紙の向き：よこ置き

長尺用手差しトレイ

長尺用紙の前端を垂れ下げずにセットできます。

用紙サイズ (mm)	トレイ容量 (枚)
たて：210 ～ 330.2 よこ：488.1 ～ 1,200	～ 729 mm：150 729.1 mm ～：10



注記

トレイ容量を超える用紙を積載すると、延長トレイが破損するおそれがあります。

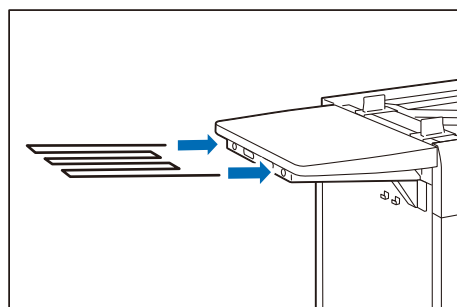
延長キット

- 1) 延長キットをいっぱいまで差し込みます。

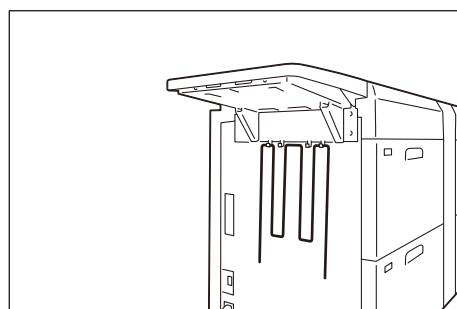


補足

突き当たるまで差し込みます。

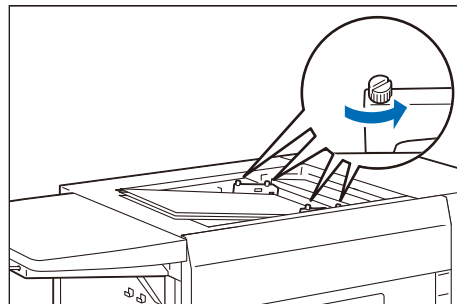


- 使用しないとき
側面のホルダーにかけておきます。

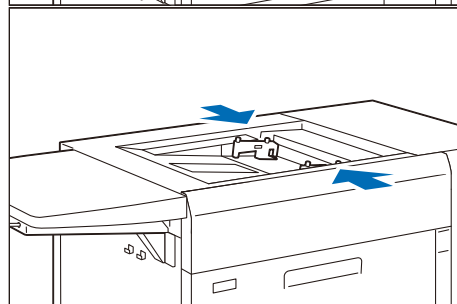


用紙のセット

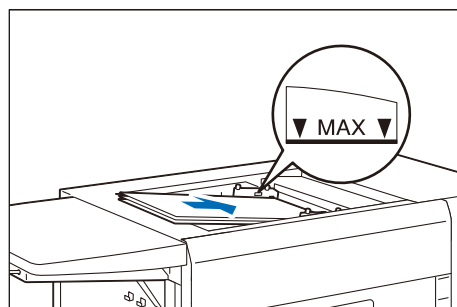
1) 前端用紙ガイドのネジ（4 か所）をゆるめます。



2) 前端用紙ガイドの中央部を持ち、セットする用紙のサイズに合わせます。



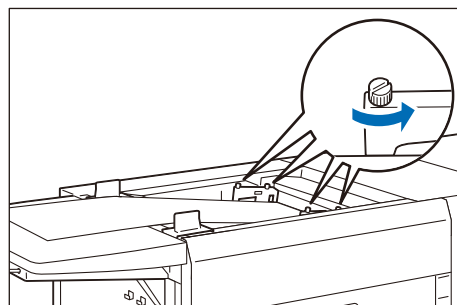
3) 用紙をさばき、プリント面を上にして、用紙を前端用紙ガイドに沿って軽く奥に突き当たるまで差し込みます。



4) 前端用紙ガイドのネジ（4ヵ所）を固定したあと、用紙サイズに合うように、後端用紙ガイドを微調整します。



補足
後端用紙ガイドは着脱できます。また、上下の区別はありません。金属面が用紙に当たる方向で取り付けてください。



アライメント調整

よこ：729 mm 以下の長尺用紙は、インラインセンサーによって、アライメントの自動調整ができます。



補足
自動調整が異常終了する（5 mm 以上、イメージが傾いている）ときは、個別設定でイメージの傾きを小さくしたあと、自動調整をしてください。

よこ：729.1 mm 以上の長尺用紙は、アライメントの自動調整ができないため、個別設定でアライメントを調整します。

よこ：729.1 mm 以上の長尺用紙で、イメージの傾きが大きい（8 mm 以上傾いている）ときは、用紙ガイドでイメージの傾きを小さくしたあと、個別設定でアライメントを調整します。

- イメージの傾きが大きい（8 mm 以上傾いている）とき

補足

- 用紙は、1 枚だけセットして行います。
- 用紙は、前端が突き当たるようにセットしてください。
- 用紙がカールしていると、傾き調整が反映されないことがあります。用紙がカールしているときは、メディアライブラリーでカール補正を行ってから、傾き調整を行ってください。

1) 前端用紙ガイドのネジ（4カ所）を固定したあと、用紙サイズに合うように、後端用紙ガイドを微調整します。

2) 使用する用紙サイズに近いサンプルファイルをプリントします。

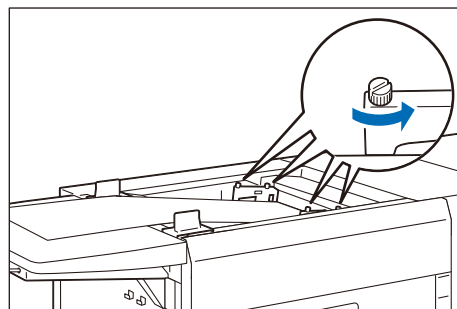
サンプルファイルは、プリントサーバーの「D:\PrtSrvPublic\UtilityFiles\TKOR\skew」フォルダーに格納されています。

3) プリントしたサンプルのイメージの傾きを確認します。

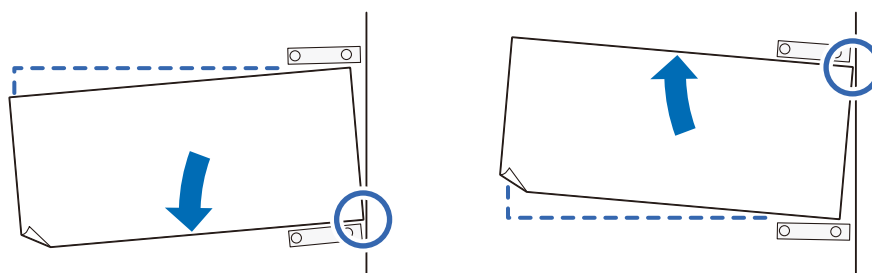


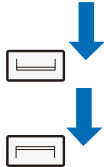
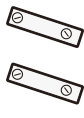
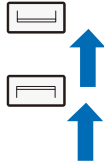
用紙後端、または用紙中央の「606 mm」地点の目盛りで、用紙との傾き量を計測します。用紙に対して、目盛りが直角になっていれば、調整の必要はありません。

4) 前端用紙ガイドのネジ（4カ所）をゆるめます。



- 5) 左に傾いている場合は用紙前右端、右に傾いている場合は用紙前左端を支点にして、用紙後端を傾いた量の位置に移動させます。



イメージ	前端用紙ガイド	後端用紙ガイド
左に傾いている 		
	右上がり / 左下がり	下に移動
右に傾いている 		
	右下がり / 左上がり	上に移動

- 6) 前端用紙ガイドのネジ（4ヵ所）を固定したあと、用紙サイズに合うように、後端用紙ガイドを微調整します。
- 7) 使用する用紙サイズに近いサンプルファイルをプリントします。
- 8) 目的のプリント結果が得られた場合は、用紙トレイに必要な枚数をセットしてください。調整が必要な場合は、3) ～ 7) を繰り返します。

 補足

次に同じ用紙を使用するときのため、傾き量をメモしておくことをお勧めします。